



# 館長だより

山形県産業科学館

令和 7 年 4 月 26 日(土)

発行 館長 加藤 智 一

## 今日は何の日

### チェルノブイリ原子力発電所爆発事故発生の日です

人類が忘れてはいけな重大事故。チェルノブイリ原発事故は、ソビエト連邦の崩壊のきっかけともなった、1988 年のエストニアによる主権宣言の 2 年前、そして 1991 年ソビエト連邦最高会議による連邦解散宣言によってソビエト社会主義共和国連邦が内部分裂を起こし、単一の主権国家としての存続を終了する 5 年前の 1986 年 4 月 26 日にウクライナのチェルノブイリ原子力発電所 4 号炉で発生した重大な原子力事故です。この事故により、約 15 万人が強制避難を余儀なくされ、周辺地域は立ち入り禁止区域に指定され、現在も事故の影響は残っており、放射線の影響を受けた地域の人々の健康被害が懸念されています。今も 30 キロメートル圏内では、「植物や建物に触らない」「地面にカメラなどを置かない」「地面に座らない」などのルールが設けられており、「レッドフォレスト」と呼ばれ、大量の放射性物質により森林が枯れた場所は、現在でも元の森林の姿には戻っていないとのこと。しかし、4 号機が間近に見える広場には、事故から 20 年後に設けられた記念碑があり、4 号機と記念碑をバックに、観光客は普段着のまま記念撮影をする姿が見受けられるのだとか。

チェルノブイリ原発の見学者は 2015 年実績ではありますが 1 万 7000 人にのぼり、世界を震え上がらせたチェルノブイリ原発は事故の教訓を伝える象徴として、また今なお続く廃炉作業の最前線として、多くの観光客を集める場所にもなっていたとのこと（ロシアとウクライナの戦争が始まる前の話ですが）。

爆発事故で原子炉建屋の上部や一部の側面が吹き飛んだチェルノブイリ原発 4 号機は、コンクリートや鋼材で「石棺」を築き、放射性物質の外部への飛散を防いでいます。わずか半年の突貫工事で、耐用年数は 30 年と言われていましたが、原子炉建屋は風雨にさらされヒビが入るなど老朽化が激しく、そのため 4 号機の隣では、アーチ型のシェルターの建設が進められました。完成後、シェルターを動かし 4 号機を覆っています。

チェルノブイリ原発事故も東京電力福島第 1 原発事故も、国際原子力事象評価尺度（INES）では最も深刻な「レベル 7」に分類されていますが、同じレベル 7 でも、チェルノブイリ原発事故による放

射性物質の放出量は福島事故の約 6 倍とされています。

チェルノブイリ原発事故と福島第 1 原発事故を具体的に比較すると、放射性物質の放出量はチェルノブイリ原発が 520 万テラベクレルに対して福島第 1 原発は 90 万テラベクレル。汚染地域はチェルノブイリ原発が 14 万 6100 平方キロメートルに対して福島第 1 原発は 8900 平方キロメートルと、完全に大陸内部のチェルノブイリと海に面した福島とでは、単純に比較できないところもありますが、想像を超える規模で、かつ深刻な事故であったことがうかがえます。こんなところで、ロシアとウクライナが戦争をしているわけです。世界の人々は、この点について、もっと関心を持っていただきたい。新たな二次災害が起きる前にお願いします。



## 親と子で学ぶGW科学まつり

ゴールデンウィークは親子で科学にふれてみよう！  
親子で学べる体験講座を開催します。  
お申込みは各日で受け付けます。  
科学のおはなしと工作に是非チャレンジしてください。

|                                                                                 |                                                                                                                                                                            |
|---------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>5月3日(土)</b> 工作：テレビスコフ<br><b>キラキラ！</b><br><b>ビー玉の世界</b><br>ビー玉の不思議について学んでみよう！ | <b>4日(日)</b> 工作：ばくろコマ<br><b>廻せばコマの</b><br><b>絵柄が変わる！</b><br>「ばくろコマ」でコマの絵柄を体験しよう                                                                                            |
| <b>5日(月・祝)</b> 工作：星座食<br><b>宇宙のかなたへ</b><br>4次元デジタル宇宙ビューワーを使って宇宙を感じてみよう！         | <b>6日(火・休)</b> 染色法を使った実験<br><b>探してみよう</b><br><b>マイクロプラスチック</b><br>砂の中からマイクロプラスチックを探してみよう！<br><small>少量ですが化学薬品を使用するため講座中は保護メガネ、手袋を装着して頂きます。<br/>当日はスマートフォンをご持参ください。</small> |

**時間** 10:30~12:00  
**場所** 山形県産業科学館4階 発明工房  
**定員** 先着10組  
**条件** 小学3年生以上  
 保護者の同伴が必要となります。  
**申込** 山形県産業科学館に直接、またはお電話にてご希望の講座をお伝えください。

**気になる講座に申し込んでね！**

時間、場所、定員、条件、申込方法は全日程共通しております。  
それ以外の詳細は各イベントのポスター、当館のホームページをご覧ください。

**お問合せ・申し込み先**  
**山形県産業科学館** (TEL 023-647-0771)  
 〒990-8580 山形県城南町一丁目1-1 霞城セントラル内  
 WEB <https://y-sunka.org>